

サ一モモニタ一

非接触型据え置き電子温度計



取扱説明書



ご使用の前に必ずこの説明書をお読みください。
この説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

目次

1. 各部名称&機能説明	P1
2. 使用前の準備	P2
3. Wi-Fi へ接続する方法詳細	P3~4
4. 取り扱い方法	P5~6
5. トラブルシューティングとメンテナンス	P7~8
6. アプリケーション&PC用プラットフォーム	P9
7. 製品仕様	P10
8. 安全防護&保証規定	P11

安全上のご注意

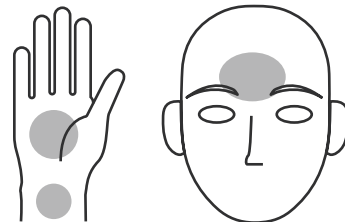
- 本器は精密機器ですので、落下させたり、振動・衝撃を与えないでください。
- 用途以外には使用しないでください。
- 本器は防水構造ではありませんので絶対に濡らさないでください。
- 分解修理改造は絶対にしないでください。
- 温度測定部（センサー部）に埃やゴミが付着した状態では正しい測定ができません。必ず取り除いてからご使用ください。
- 本器の使用環境範囲外での使用は故障の原因となります。使用環境範囲内で使用してください。
- 電氣的ノイズが発生する環境（IH 調理器付近等）ではご使用しないでください。表示が不安定になったり、誤差が大きくなる場合があります。
- 本器を温度の高い、もしくは低い環境に保管している場合は、測定を行なう前に 15 分以上程度常温の室内に置いてから使用してください。
- 本器が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。濡れた布などで拭くと故障の原因になります。また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと変形や変色することがありますので使用しないでください。
- 感電を避けるため、電気の流れているものの近くで使用しないでください。
- 小さなお子様手の届く場所、直射日光や高温多湿の場所、炎天下の車内等に保管しないでください。



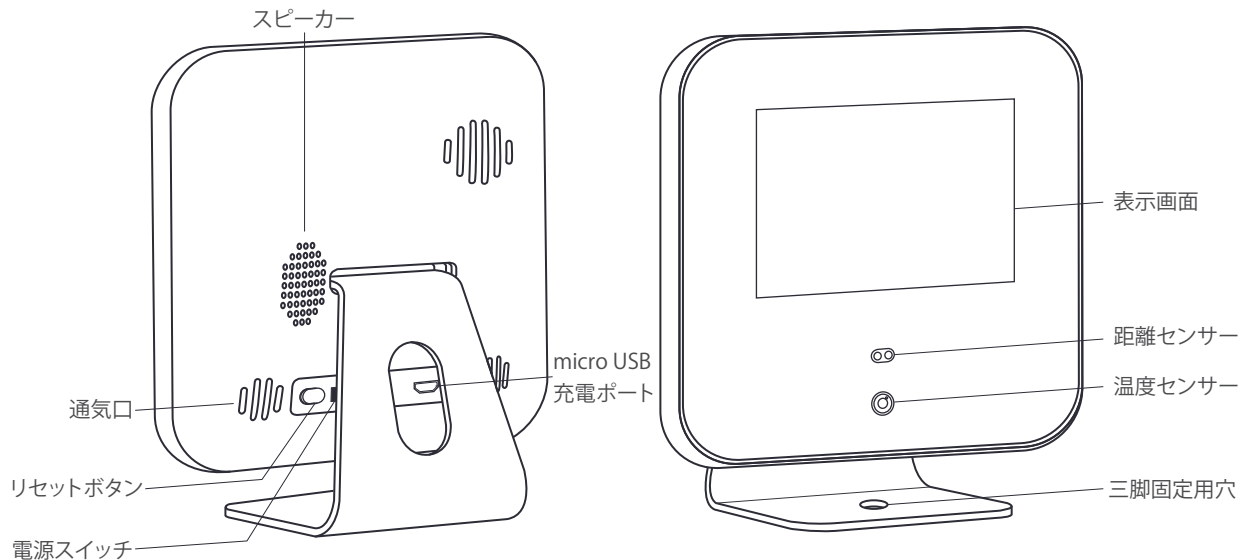
本器は表面温度を測定する製品です。葉機法での「医療機器」ではありません。

手のひら、手首内側とおでこの表面温度を検知して、体温が高い可能性のある人物を発見するための装置であり、体温を測定して対象者が疾病に罹患しているかどうかを診断する機械ではありません。

体温が高い可能のある人物を検知した場合、必要に応じて、体温計での体温測定や医師による診断を行ってください。



1. 各部名称&機能説明



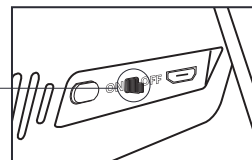
- 本器は電子時計機能があります。年、月、日、時、分を表示画面に表示します。
- 本器はネットを通じて時刻を常に正確に保ちます。手動は調節できません。
- 本器は室内温湿度を測定できます。測定値を表示画面に表示します。
- 本器はものの表面温度を測定できます。測定値を表示画面に表示します。
- 本器は音声ガイド機能を内蔵しております。測定値により正常／異常を告知します。
- 本器は IEEE802.11bgn 2.4G Wi-Fi に対応します。Wi-Fi 環境では、サーバーを介してアプリに測定値を転送します。
- スマートフォンのアプリで音声ガイドを選択設定できます。

2. 使用前の準備

2.1 電源スイッチ

電源スイッチを **ON** にすると、本器は起動します。

電源スイッチを **OFF** にすると、電源が切れます。



■ 電源スイッチ

2.2 本体充電

初めて使う時は、必ず充電してください。

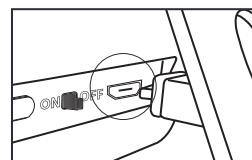
マイクロ USB 充電ケーブルを本体の充電ポートに接続して充電します。

充電中は、表示画面の右下に充電状態を表示します。

充電が完了したら、満充電パターンが表示されます。



■ 電源残量表示



■ 本体充電

2.3 Wi-Fi に接続

機器を Wi-Fi に接続するには、スマートフォンを使う必要があります。

詳しい内容は次のページを確認してください。

* Wi-Fi 接続環境でスマートフォンへ連携することができます。

* Wi-Fi に接続されていない場合は、機器本体に測定記録を保存されませんのでご注意ください。



■ Wi-Fi 連携表示

3. Wi-Fiへ接続する方法

3.1 接続の準備

本体が複数台あるときは、必ず1台ずつ順番に接続設定を行ってください。接続設定する際は他の本体の電源は**OFF**にしてください。

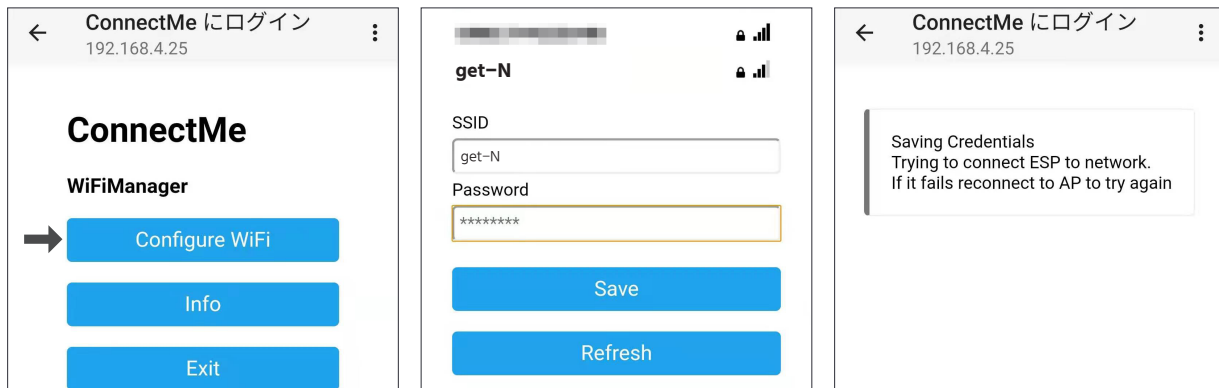
3.2 接続手順

- 1) 本体の電源が **OFF** 状態になっていることを確認します。
- 2) スマートフォンの設定画面を開き、Wi-Fi の設定画面に入ります。
- 3) 本体の電源を **ON** にしてから Wi-Fi の設定画面で「**Connect Me**」というホットスポットに接続してください。



3. Wi-Fiへ接続する方法(続き)

4) 「ConnectMe」のログイン画面が表示されますので、「Configure WiFi」ボタンを押して接続させたい Wi-Fi ルーターの **SSID** と **パスワード** を入力してください。



5) 3 本体が正しく設定されると自動的に Wi-Fi に接続されます。表示画面に Wi-Fi マークが表示されます。



*ご不明な点等ございましたら、P9 ページに記載する URL または QR コードにて製品情報ページへアクセスして、説明をご覧ください。

4. 取り扱い方法

4.1 時計機能

- 1) 本体の電源を **ON** にしたら、表示画面に日付、時間、曜日が表示されます。
- 2) 工場出荷時に設定済みですが、インターネットに接続した後、毎日一回自動的に調整されます。

4.2 室内温湿度表示

- 1) 電源を **ON** にしたら、表示画面に環境温湿度が表示されます。
- 2) 環境の温度と湿度を正しく表示するためには 15 分程度、同環境に設置されている必要があります。
- 3) 本機能は、本体周辺の温湿度を測定するものです。

4.3 表面温度測定

温度センサーは清潔な状態を維持してください。測定対象物は汗、化粧、ホコリなどついてないきれいな状態にしてください。測定前、本器を測定環境に 15 分以上置いてください。温度を測定する時、三回測定してください。測定値が一致しない場合は一番高い数値を参考にしてください。

- 1) 本器を設置して電源を入れます。
- 2) 測定対象物を 0～5cm 離して、赤外線センサーにかざします。
- 3) 1 秒くらいで測定され、表示画面に結果を表示します。



■ 通常画面



■ 温度測定画面

4. 取り扱い方法(続き)

4) 測定完了とともに、音が鳴ります。設定温度によって、バックライトが発色され、結果が表示されます。



■ 温度正常

[バックライト：グリーン]



■ 温度異常

[バックライト：レッド]

[音声はアプリから選択設定できます。]

- 5) 測定結果が異常の場合、画面がロックされます。リセットボタンを押すことで復帰します。
- 6) リセットボタンを押さなくても、1分間後自動復帰されます。

4.4 測定結果データアップロード

- 1) 本器は Wi-Fi 環境により、適時サーバーへ結果を転送します。
- 2) 対象物温度を測定したら、速やかに結果データを転送します。(ネットワークの状況により時間がかかることがあります)
- 3) スマートフォンのアプリにサーバーから結果が転送され、表示されます。

5. トラブルシューティングとメンテナンス

5.1 エラーメッセージ

<エラー>	<原因>	<修理方法>
「OFF」という文字が出て、 バッテリーロー音声案内 文字は10秒後消える	電池残量が少ない	充電してください(詳細は2.2をご覧ください)
「LO」という文字が出て、 「ビー」と音声案内	測定対象物が測定範囲の最小値(10℃)に達していない; 測定対象物がセンサーの前に留まる時間が短すぎる	測定範囲内の対象物を測定してください; 測定時間を長くして再度測定してください
「HI」という文字が出て、 温度異常音声案内	測定環境温度が測定範囲の最大値(42.9℃)を超えた	室温環境内(16℃~40℃)で 機器を15分以上置いてください
機器を起動して、反応なし	電池残量なし	充電してください(詳細は2.2をご覧ください)

5.2 Q&A

Q) 測定対象物の温度測定結果が高すぎる

- A1) 本体を低温環境から適温環境へ移設してすぐに測定すると、測定結果が高くなる可能性があります。
- A2) 測定対象物を高温環境から適温環境へ移動してすぐに測定すると、測定結果が高くなる可能性があります。
- A3) 環境温度が特に高い場合、測定結果が高くなる可能性があります。
- A4) センサーが直射日光に当たっています。

Q) 測定対象物の温度測定結果が低すぎる

- A1) 本体を高温環境から適温環境へ移設してすぐに測定すると、測定結果が低くなる可能性があります。
- A2) 測定対象物を低温環境から適温環境へ移動してすぐに測定すると、測定結果が低くなる可能性があります。
- A3) 環境温度が特に低い場合、測定結果が低くなる可能性があります。
- A4) センサーが汚れている可能性があります。

5. トラブルシューティングとメンテナンス(続き)

Q、連続して測定しても同一数値にならない

A、対象物の測定したい位置とは違う箇所測定されている可能性があります。正しく測定されるように対象物の測定位置にご留意ください。

A、測定値は条件により $\pm 0.2^{\circ}\text{C}$ 程度の誤差が生じる場合があります。

A、測定センサーが汚れている可能性がありますのでご確認ください。

Q、測定数値が内容物の温度にならない

A、対象物の表面温度を測定しており内部温度までは測定できません。

5.3 メンテナンスと保管

落下した場合は、内部に異常がないか、外部と表示画面に傷やひび割れがないか確認してください。表示画面が割れたら、手を傷つけないように注意してください。

1) センサー部を掃除する際に、損傷しないように注意してください。

アルコールを付けた綿棒または柔らかい布を使用してセンサー部を掃除したあと、10分以上陰干ししてください。

2) 以下の場所に置くことは避けてください。機器が故障する可能性があります。

水しぶきが発生しやすい、湿気が多い場所。

高温多湿、直射日光、ほこり、高塩分の場所。

傾斜、振動、または衝撃がよく発生する場所。

化学薬品や腐食性ガス等を保管している場所。

3) 長期(3か月以上)使用にならない場合、電源を切り、箱の中に保管してください。

6. アプリケーション&PC用プラットフォーム

6.1 アプリケーションをダウンロード

本器の設定や測定結果を参照する機能のご利用は、Android または iOS デバイスに専用のスマートフォンアプリ「サーモモニター」をインストールする必要があります。

スマートフォンアプリは以下からダウンロードできます。

「サーモモニター」

Android 版 (無料アプリ)	iOS 版 (無料アプリ)	製品情報ウェブページ
ダウンロード先の QR コード	ダウンロード先の QR コード	取扱説明書とデモアニメーション
		

上記の QR コードを読み込んでダウンロードページを開けてください。「App store」または「Google play store」で「サーモモニター」と検索する方法もあります。

6.2 PC 用プラットフォームの利用

以下の URL から PC 用プラットフォームにアクセスすると会員登録して、多設備の測定記録データを一括管理できます。

<http://www.get-n.jp/pc/monitor.html>

*アプリケーションと PC 用プラットフォームの取扱説明書は、以下の URL より観覧できます。デモアニメーションも掲載しております。

<http://www.get-n.jp/item/item-thermo-monitor-t.html>

7. 製品仕様

<重量>	本体約340g	<サイズ>	約 143 x 131 x 28mm (スタンドを除く)
<カラー>	シルバー	<材質>	アルミ + ABS+ 電子部品
<電源>	USB給電、DC5V/1A	<電池容量>	2000mAh
<充電ポート>	Micro USB	<待受けモード電力消費>	20mA未満
<音声ガイド>	あり(アプリで選択設定可能)	<スピーカー出力>	4Ω 2W
<測定距離>	0cm~5cm	<測定値保存数>	Wi-Fiにつなぎ、サーバーに10,000回を保存
<セット内容>	本体、取扱説明書、充電ケーブル	<使用方式>	卓上
表面温度 測定パラメータ	<センサー>	サーモパイル式	
	<測定精度>	35℃~42.9℃以内±0.2℃、この範囲以外は±2℃または実際温度の4%、大きい数値を基準とする	
	<測定範囲>	10~42.9℃	
	<測定速度>	1秒	
	<推奨測定環境>	温度16℃~40℃、湿度≤80%RH (安定した環境で測定してください)	
室内温湿度 測定パラメータ	<測定精度>	室温±0.5℃、湿度2%	
	<測定範囲>	室温-10°~80℃、湿度5%~95%	
時計モード パラメータ	<表示規格>	24時間式	
	<日付表示>	あり	
	<インターネット時刻同期>	あり	
Wi-Fi パラメータ	<Wi-Fi標準規格>	Wi-Fi IEEE802.11 b/g/n	
	<動作モード>	STA/AP/STA+AP	
	<出力パワー>	13±2dBm	
	<受ける感度>	<=-70dBm	
	<インターネット接続>	アプリ、HTML5ページ	
<使用時間>	待受けモード3.5日、連続作業モード約1日 (30秒ごとに測定の場合)	<保管条件>	室温-20°~60℃、湿度≤95%RH (腐食性気体なく、換気が良好な室内) 大気圧70kPa~106kPa

8. 安全防護 & 保証規定

8.1 安全防護

<電気ショック保護>	5.5V以上の電圧に接続しないでください	<液漏れ保護レベル>	通常設備
<安全分類>	空気と混合した可燃性麻酔気体と、酸素/亜酸化窒素と混合した気体がある環境で使用できない		

8.2 保証規定

- 本書は取扱説明書の記載内容に沿った正しいご使用のもとで保証期間中に故障した場合に、本書に沿って無償修理をさせて頂くこととお約束するものです。
- 保証期間中に故障が発生した場合、本書と製品をお持ちになり、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。修理の際は当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 販売店欄に記入がない場合は無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。
- 次のような場合には、保証期間中も有償修理になります。
 - ① 誤ったご使用や不当な修理、改造で生じた故障、損傷。
 - ② お買い上げ後の落下や輸送等で生じた故障、損傷。
 - ③ 火災、天災地変(地震、風水害、落雷等)、塩害、異常電圧で生じた故障、損傷。
 - ④ 本書のご提示がない場合。
 - ⑤ 本書に購入日、お客様情報、販売店名の記入と購入した証明書がない場合、あるいは字句が書きえられた場合。
 - ⑥ 消耗品の交換。
- 修理の為取り外した部品はお客様からの要望がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 有償修理の場合、修理の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- 本書は日本国内のみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

保証書

品名	サーモモニター 非接触型据え置き電子温度計			
お客様	ご住所	〒		*ご購入日が証明できるものを添付してください。
	お名前	ふりかな		
保証期間	ご購入日より1年間			
購入日	年	月	日	
販売店	店名			
	住所	電話		

<販売元>

株式会社 東京企画

〒361-0077 埼玉県行田市忍2丁目6-1

TEL: 048-555-7335 FAX: 048-555-7336

(受付時間 10:00~13:00/14:00~18:00 土・日・祝日除く)

E-mail: support@get-n.jp

URL: <http://www.get-n.jp>

製品の廃棄について

△ 危険

製品を廃棄する時以外は絶対に分解しないでください。

※廃棄の際は各自治体の指示に従ってください。